

令和8年度 新潟県委託事業 訪問看護従事者研修会（新任者編） 全日程【eラーニング未修了者】プログラム

【eラーニング未修了者】とは、「日本訪問看護財団 2025年度 訪問看護eラーニング～訪問看護の基礎講座～」を受講したことが無く、今年度初めて受講する方 をいいます

目的 訪問看護に関連する知識や技術を理解、修得し、実践に活かすことができる

日程 ① eラーニング:約35時間 ② 講義:計6日間(30時間) ③ 施設実習:2日間 ①②③全てを受講する

方法 ① eラーニング:manaableよりオンデマンド受講する ② 講義:講座により方法が異なります。下記を参照のこと。

③施設実習:訪問看護ステーション・地域包括支援センターにおける見学実習

会場 ① eラーニング:職場等 ② 講義:会場受講の場合、新潟県看護研修センター ③施設実習:実習協力の了解を頂いた施設(本会が調整する)

費用 ① eラーニング:会員・非会員とも14,300円(税込) ② 講義:資料代 会員13,200円(税込) 非会員39,600円(税込) ③施設実習:無料

募集 30名

【eラーニング】

期間	形態	履修科目	備考
5/23～11/27	2026年度 訪問看護eラーニング ～訪問看護の基礎講座～ (公益財団法人 日本訪問看護財団)	第1章 訪問看護概論 第2章 在宅ケアシステム論 第3章 リスクマネジメント論 第4章 訪問看護対象論 第5章 訪問看護展開論 第6章 訪問看護技術論	・講義の項目に合わせて自己学習する ・確認テスト終了後に修了証書が発行される

【講義】

回数	開催日	開催時間 時間数	方法	会場	講座名	ねらい ・学習内容	講師 (敬称略)
1	5/23 (土)	9:30～ 15:30 5時間	会場のみ	大研修室	訪問看護制度の基本 在宅看護過程 訪問看護記録	○訪問看護制度の基本を理解できる ○訪問看護過程の基本を理解できる ○訪問看護記録の基本を理解できる ○基本に基づいた実践方法を考えることができる ・訪問看護制度の基本 ・訪問看護の特性と対象 ・社会的背景と訪問看護のニーズ ・地域における訪問看護の役割 ・訪問看護過程の基本 ・訪問看護記録の基本と実際 等	センター病院訪問看護ステーション 主任 訪問看護認定看護師 古川 総一郎
2	6/9 (火) 在宅看護 研修会と 合同開催	9:30～ 12:00 2.5時間	ハイブリッド	大研修室	在宅ケアシステム	○在宅ケアシステムの基本を理解できる ○多職種連携における訪問看護の役割を理解し述べるができる ○多職種連携の実践方法を考え実践できる ・在宅ケアシステムの定義、目的 ・介護保険制度の基本 ・介護支援専門員の役割 ・多職種連携 ・地域におけるBCP ・訪問看護師に求められること ・AIと在宅ケア(ICT推進) 等	新潟市居宅介護支援事業者 連絡協議会 会長 丸山 径世
		13:00～ 15:30 2.5時間			医療機関と 訪問看護の連携	○医療機関と地域との連携の基本を理解できる ○医療機関と地域との連携における看護職の役割を理解し述べるができる ○医療機関との連携における実践方法を考えることができる ・入退院支援における連携 ・外来看護における連携 ・看護職の役割 ・訪問看護師に求められること 等	社会医療法人立川メディカルセンター 立川総合病院 入退院支援部門 看護主任 慢性心不全看護認定看護師 白倉 透規
3	7/18 (土)	9:30～ 15:30 5時間	ハイブリッド	大研修室	訪問看護に 活かす 家族看護の基本	○訪問看護における家族支援の重要性を説明できる ○家族アセスメントの基礎を理解できる ○家族看護の技術を理解できる ・家族看護の必要性 ・近年の家族の変化 ・家族に関する基礎理論(家族発達理論/家族ストレス対処理論 /家族システム理論) ・家族看護の目的、目標 ・家族支援の技術 ・家族看護の基本姿勢 ・渡辺式家族アセスメント/支援モデルの概要	NPO法人 日本家族関係・人間関係サポート協会 理事長 渡辺 裕子 ★オンラインによる講義
4	8/29 (土)	9:30～ 15:30 5時間	会場のみ	大研修室	在宅での リハビリテーション	○リハビリテーションの基本を説明できる ○リハビリテーションが必要な療養者への援助技術を修得し実践できる ・在宅におけるリハビリテーションの基本と特性 ・関節の動かし方 ・適切な介助方法 等	済生会新潟県基幹病院 リハビリテーション部 係長 呼吸専門理学療法士
					肺理学療法	○肺理学療法の基本を説明できる ○呼吸管理を必要とする療養者の安楽な呼吸援助の技術を修得し 実践できる ・呼吸のフィジカルアセスメント ・肺理学療法の基本 ・在宅における呼吸ケアの実際 等	瀬崎 学
5	9/26 (土)	9:30～ 15:30 5時間	ハイブリッド	大研修室	フィジカル アセスメント	○フィジカルアセスメントの基本を説明できる ○療養者の健康状態をアセスメントできる技術を修得し実践できる ・フィジカルイグザミネーションの基本 ・循環、神経系、消化のフィジカルアセスメントの基本 等	新潟青陵大学大学院看護学研究科 教授 佐々木 祐子
6	11/28 (土)	9:30～ 15:30 5時間	会場のみ	大研修室	成果報告会	○講義、eラーニング、施設実習で得た学びを統合し、訪問看護の役割、 魅力を語る事ができる ・学びの振り返り ・訪問看護師としての今後の課題と行動計画 等	社会医療法人立川メディカルセンター たちかわ訪問看護ステーション 管理者 訪問看護認定看護師 布川 元子

【施設実習】

期間	場所・日程	ねらい ・学習内容	備考
7/1～11/27	①自施設以外の 訪問看護ステーション 1日 ②地域包括支援センター 1日	①他の訪問看護ステーションにおける訪問看護の展開を学ぶ ②地域包括支援センターの役割と、地域における連携の実際を 学ぶ ・①②とも見学実習	・実習は協力の了解を頂いた施設で行う ・施設、日程については協会が調整する